

## 利用者様のご感想



T様

転倒して大腿骨骨折をしてしまいました。

心配性のところもあり入院中はとても不安で、どうしていいのかわかりませんでした。退院の話が出たときにベッドや歩行器、手すりは必要だとリハビリの先生に言われ、介護保険のレンタルで借りることになりました。

ケアマネジャーさんの紹介もあり、女性のほうが何でも話せると思ったので、ゆずさんにお世話になることにしました。

担当の方にはじめて会ったにもかかわらず、ゆっくりと話を聞いてもらって少しずつ不安も和らぎ、最後に「大丈夫ですよ、帰られる準備をさせていただきますね」って言われた時には、本当にうれしかったです。

退院日に家へ帰ってみたら、私が動きやすいようにしてあり、安心したのか「やっと帰られた！」と涙が出ました。

今では歩きぶりも良くなって、週3回デイサービスを利用し楽しい毎日を送っています。



福祉用具専門相談員より

病院で初めてお会いした時は、とても不安そうな顔をしていらっしゃいました。

担当者はカウンセラーの資格も持っているため、ゆっくり話を聞かせていただくことで不安を少しでも和らいでいただくよう関わらせていただきました。

その後、笑顔で冗談も出るようになり、お気持ちも退院に向け前向きになられた事を覚えています。

玄関の段差解消のために、ステップ付の上がり框用の手すりと居室にベッド、移動に使用される歩行器をレンタルさせていただきました。

また、骨折されるまでは毎日お風呂に入っておられたということで、デイサービスの無い日はご自宅でお風呂に入られることを強く希望されたため、浴室の手すりを介護保険の住宅改修で取り付けさせていただき、シャワーチェア（入浴用のいす）・浴槽台（お風呂の中に入れる台）・浴槽手すり（浴槽に取り付ける手すり）を介護保険で購入させていただきました。

数日後、訪問した際「私の最後まで、よろしくおねがいしますね」とうれしいお言葉をかけてくださいました。

心が動けば体も動きます。リハビリも一生懸命されて、今では歩行器もご卒業されるくらいになりました。

これからもT様の不安が少しでも和らぐよう、一生懸命関わらせていただきますので、今後ともよろしくお願いいたします。



S様

妻が脊髄小脳変性症（指定難病）と診断され、夫婦揃って何をすることも気持ちが落ち込んでしまっていたところに、リハビリ（作業療法士）さんの紹介でゆずさんに出会いました。

最初の頃は「女性なのに大丈夫かな？」と思っていましたが、妻と私の話を色々聞いてくれて、その中で困っていることの改善方法や、福祉用具のことだけでなく気分が沈んだ時の解消方法など教えてもらいました。

私も介護や慣れない家事を毎日こなしていくことに不安があり、ケアマネジャーさんやリハビリの方以外にゆずさんに相談できるということは、とてもありがたいと思っています。

妻は始め歩きにくいという症状だけでしたが、徐々に動けなくなり、会話もなかなかできなくなってきています。

でも、介護保険を利用して（支援者の）皆さんに出会え、妻や私にとって力になってくださることは大変幸せな事です。

これからも、夫婦共々よろしくお願ひします。



福祉用具専門相談員より

とても笑顔の素敵な奥様と、ご主人は職人さんで一見頑固そうに見えますが、時々冗談を言われたりするお茶目な方です。

初めはどこか警戒されているようでしたが、訪問回数を重ねるごとに色々お話をしてくださるようになりました。

今のお気持ちや不安など話してくださるようになった頃、「映画を二人で観に行きたい」と奥様からご要望がありました。

早速ケアマネジャーさんや作業療法士さんと話し合い、どうしたら奥様のご要望を実現できるかを検討しました。

映画館までの動線や移動、トイレや食事、それに必要な車いすの準備。

そして当日、ケアマネジャーさんと共に同行させていただきました。

何の問題もなく映画鑑賞され、帰りにはご夫婦で「次は何を観に行く？」とご相談されていました。

その時のお二人の笑顔、忘れることができません。

「笑顔が絶えることなく、自分らしく心豊かな生活を送っていただくためのお手伝いをしたい」という理念で今後も頑張りたいと思いますので、今後ともよろしくお願ひいたします。